

## **Gigamon Deep Observability（高度な可観測性）パイプラインが、米国国防総省（DOD）のゼロトラスト戦略とロードマップを根本的に実現**

**Gigamon は、新しい米国国防総省の戦略とロードマップの重要なゼロトラスト要件である全てのネットワークトラフィックの可視性を提供します。**

**2023年1月18日(水)** – Deep Observability（高度な可観測性）のリーディング・カンパニーである Gigamon Inc.（本社：米国カリフォルニア州サンタクララ、日本代表：大久保 淳仁）は、Gigamon Deep Observability（高度な可観測性）パイプラインにより、新たに発表した米国国防総省（DOD）のゼロトラスト戦略（Zero Trust Strategy）およびロードマップ（Capability Execution Roadmap）実施を、実現することを発表しました。米国国防総省（DOD）のアプローチは7つの柱からなるモデルを活用しており、152項目のアクティビティから実施され、そのうち91項目は2027年までに実施する必要があります。Gigamon が実現するネットワークトラフィックの可視化は、7つの柱のうち6つにまたがる152項目のアクティビティのほぼ半分を実現または対応し、ゼロトラスト実装を実現させるために不可欠な要素となっています。

DOD Zero Trust Strategy :

<https://dodcio.defense.gov/Portals/0/Documents/Library/DoD-ZTStrategy.pdf>

DOD Capability Execution Roadmap :

[https://federalnewsnetwork.com/wp-content/uploads/2022/11/TAB\\_B\\_DoD-ZT-Capability-Execution-Roadmap-11-18-2022\\_508.pdf](https://federalnewsnetwork.com/wp-content/uploads/2022/11/TAB_B_DoD-ZT-Capability-Execution-Roadmap-11-18-2022_508.pdf)

DODモデルは、米国サイバー軍の主要なサイバーセキュリティ・イノベーション向け施設である Dream Port のメリーランド・イノベーション・セキュリティ研究所（MISI）で行われたゼロトラスト・パイロット（「Dream Port Pilot」）から学んだ教訓を活用して開発されたものです。

Dream Port Pilot は従来、ネットワーク環境内のネットワークトラフィックを可視化することができていませんでした。同課題を解決するため、Dream Port チームは Gigamon Deep Observability（高度な可観測性）パイプラインをアーキテクチャに実装し、ネットワーク環境内を横方向に流れるトラフィックも含め、同環境を横断する全てのトラフィックのネットワークパケットを収集するようにしました。同トラフィックは、East-West（内部通信）とよばれますが、企業・組織はこれまでネットワーク境界におけるトラフィック分析にのみ焦点をあててきたため、一般的なブラインドスポット（盲点）となっていました。Dream Port Pilot は、全てのトラフィックを確認することができるため、攻撃者が悪用する可能性のあるブラインドスポットを排除し、ゼロトラスト実装を成功させることができました。同経験に基づいて、

DOD の戦略とロードマップは、2023 年度に企業・組織が全てのネットワークトラフィックを可視化することを要求しています。

「米国国防総省は、ゼロトラストの取り組みを世界的に大きく前進させています」と、Gigamon の社長兼 CEO である Shane Buckley は述べています。「Gigamon は、Dream Port の施設で実証されたように、当社の Deep Observability（高度な可観測性）パイプラインがゼロトラストアーキテクチャの実装のための基礎的な能力であることを誇りに考えております。」

Dream Port Pilot で実証されたように、Gigamon と、公共および商業パートナーは、境界（外部通信）と環境内（内部通信）の両方でネットワークトラフィックの可視性を活用することによって、組織がゼロトラストアーキテクチャを成功させることを支援することができます。

Gigamon Deep Observability（高度な可観測性）パイプラインによって、組織は以下のことが可能になります。

- **Access** - ハイブリッドなマルチクラウドインフラを完全に可視化し、ネットワークのブラインドスポット（盲点）をなくすることができます。これはゼロトラストアーキテクチャを実現するための基盤です。
- **Broker** - ネットワークトラフィックパケットやメタデータを、全てのプラットフォームで展開されているセキュリティ、可観測性または監視ツールへ転送します。
- **Transform** - アプリケーション・フィルタリング・インテリジェンスは、パケット重複排除、高度なフロースライシング、ロードバランシングと NetFlow 生成を提供します。SSL と TLS の安全な復号化により、DOD Zero Trust Execution Roadmap に定義されている幾つかのアクティビティが可能になります。
- **Analyze** - アプリケーション・メタデータ・インテリジェンスは、5,000 以上のトラフィック・プロトコルおよびアプリケーション関連のメタデータ属性を抽出し、ゼロトラストのポリシーエンジン、SIEM、監視ツールへ提供するために活用することが可能です。特にハイブリッドなマルチクラウド・インフラストラクチャのネットワークトラフィックから生成されたメタデータは、DOD Zero Trust Execution Roadmap（セクション 7.1）で言及されているロギングの実装要件を満たすために活用することが可能です。
- **Management** - GigaVUE-FM ファブリックマネージャまたはネイティブな DevOps アプローチによる統合的な可視化管理およびオーケストレーション。

Gigamon と米国国防総省（DOD）のゼロトラスト戦略向けの対応に関する詳細は、当社ウェブサイトとケーススタディをご覧ください。

当社ウェブサイト：

<https://www.gigamon.com/content/dam/resource-library/english/solution-brief/sb-hawk-deep-observability-pipeline.pdf>

Case study：

<https://www.gigamon.com/content/dam/resource-library/english/case-study---use-cases/cs-department-of-defense.pdf>

## 【Gigamon について】

Gigamon Inc. は、実用的なネットワークレベルのインテリジェンスを活用し、Observability（可観測性）ツールの機能を強化した Deep Observability（高度な可観測性）を提供しています。この高度な連携により、IT 組織はセキュリティとコンプライアンスのガバナンスを保証し、パフォーマンスのボトルネックの根本原因の分析を迅速化し、ハイブリッドおよびマルチクラウド IT インフラの管理に関連する運用負荷を大幅に削減することができます。全世界で販売パートナーおよびサービスプロバイダを通じて、4,200 社以上の企業へ、物理、仮想、クラウドネットワーク向けに可視化基盤ソリューションを提供しています。米国連邦政府機関のトップ 10 すべて、グローバル銀行トップ 10 の 7 行、Fortune100 企業の 83 社、モバイルネットワーク通信事業者トップ 10 の 9 社、テクノロジー企業トップ 10 の 8 社、医療関連プロバイダトップ 10 の 8 社に導入されています。Gigamon のミッションは、中堅・中小企業や分散拠点を持つ大企業や組織で、効率的運用かつ高 ROI のセキュリティ、監視システム環境を実現することです。本社を米国カリフォルニア州サンタクララに置き、世界 20 か国にオフィスを展開しています。

さらなる詳細情報、プロモーション活動、最新動向は <https://www.gigamon.com/jp/> をご覧ください。

Gigamon とそのロゴは、米国と他の各国における Gigamon の商標です。

Gigamon の商標の一覧は、[www.gigamon.com/legal-trademarks](http://www.gigamon.com/legal-trademarks) に掲載されています。他の商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。

## 【本プレスリリースに関するお問合せ】

Gigamon Inc.

〒105-0022

東京都港区海岸 1-2-20 汐留ビルディング 3F

Sales 担当

Tel:03-6721-8349

Email : [sales-japan@gigamon.com](mailto:sales-japan@gigamon.com)

URL : <https://www.gigamon.com/jp/>